

RDAに見るこれからの図書館像

NPO法人大学図書館支援機構
蜷瀬智弘

本日のメニュー

1. 図書館とは
2. 図書館の目録
3. 図書館とインターネット
4. RDA: Resource Description and Access
5. LOD (Linked Open Data)
6. RDAに見るこれからの図書館像

1. 図書館とは

1. 図書館とは

(ア) 何をするとところか

- ① 読書
- ② 調べもの
- ③ 議論

1. 図書館とは

(イ) 何が必要か

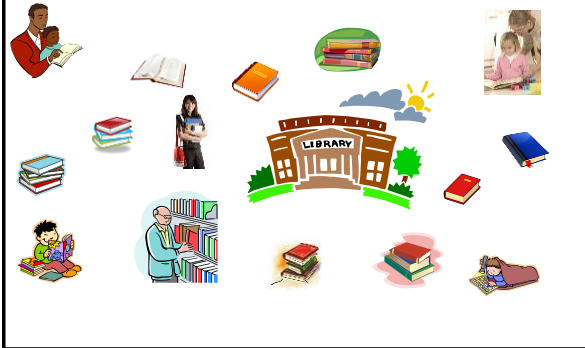
- ① 本、情報資源
- ② 建物、空間
- ③ 人

1. 図書館とは

(ウ) 図書館とは何か、どうあるべきか

が問われている時代

これまでの図書館



現在の図書館



これからの図書館(希望)

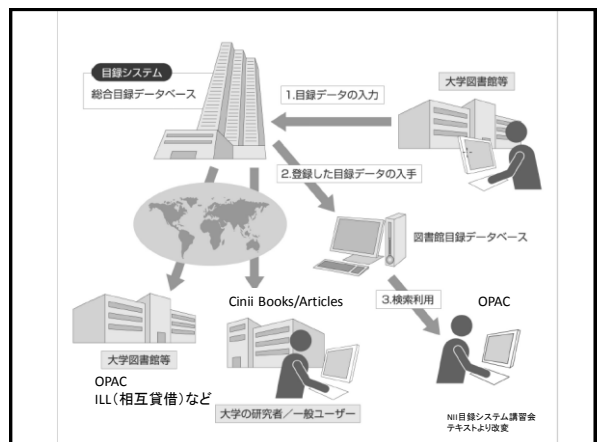


2. 図書館の目録

2. 図書館の目録

(ア) 目録データ

- ① [OPAC](#)
 - Online Public Access Catalogue
 - 個々の図書館の蔵書検索
- ② [Cinii Books](#)
 - 日本の大学図書館の所蔵検索
- ③ [Cinii Articles](#)
 - 逐次刊行物
- ④ [Nacsis-Cat](#)
 - Nii(国立情報学研究所)
 - 共同分担入力
 - ①～③の基本データ
- ⑤ [NDL-OPAC](#)、[国立国会図書館サーチ](#)



2. 図書館の目録

(イ) 目録の役割

- ① 蔵書管理
 - ・ 蔵書の台帳
- ② 蔵書検索
 - ・ この図書館にこの本はあるか
 - ・ この図書館にこの著者の本はどんなものがあるか
 - ・ この図書館にこの主題の本はどんなものがあるか
- ③ 資料検索
 - ・ どんな資料があるか
- ④ 所蔵検索
 - ・ どこにどんな資料があるか

2. 図書館の目録

(ウ) 目録規則

- ① 『Anglo-American Cataloguing Rules』(AACR2)
 - ・ 25言語に翻訳、45カ国で使用
- ② 『日本目録規則』
 - ・ 日本図書館協会発行
 - ・ 洋書も扱える



記入例

平成28年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書

本人 三重 伊賀 三重 伊賀 男 生年 昭和34年 11月 11日 住所 三重県伊賀市上野丸之内1-1-1

氏名	生年月日	扶養控除の適用	所得割	所得割額	控除額	所得割控除額
三重 一輝 子	1985-10-10	○	0	0	300,000	300,000
三重 花子	1911-11-11	○	0	0	720,000	720,000

扶養控除額合計 1,020,000

所得割控除額合計 1,020,000

所得割控除後の所得割額 0

所得割控除後の所得割額合計 0

所得割控除後の所得割額合計は、所得割控除後の所得割額を合計した金額です。

所得割控除後の所得割額合計は、所得割控除後の所得割額を合計した金額です。

3. 図書館とインターネット

3. 図書館とインターネット

- ### (ア) 蔵書と情報資源
- ・ どこまでが図書館か：図書館の範囲の拡大
- ### (イ) アクセス: 検索とリンク
- ① Googleの検索
 - ・ 何かあれば良い
 - ② 図書館の検索
 - ・ 全てを調べる
 - ③ 検索とリンク

4. RDA: Resource Description and Access

4. RDA: Resource Description and Access

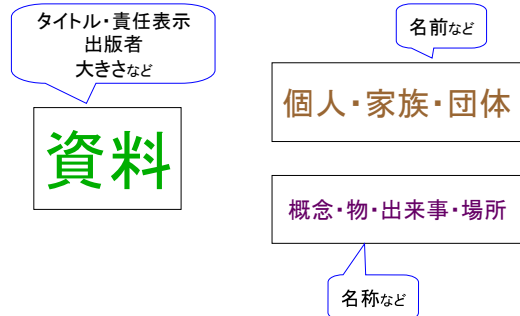
- (ア) 国際化
 - ・全世界で使用できるように
- (イ) 資源の多様化
 - ・同一コンテンツの異なるメディア
- (ウ) ユーザー重視
 - ・図書館のための目録 → 利用者のための目録 → アクセスツール
- (エ) 他のデータとの連携
 - ・データの再利用、共有化

4. RDA: Resource Description and Access

- (オ) RDA-Toolkit
 - ・オンラインで使用する
- (カ) FRBR、FRAD
 - ・目録に必要な情報とは何か
- (キ) AACR2の構成とRDAの構成
 - ・資料種別ごと → 資料の中身と外側

RDAにおける資料のとらえ方

「実体」の3つのグループ



「実体」の3つのグループ

うちの第1グループの4つの実体

第1グループ

資料

- 著作 (Work)
- 表現形 (Expression)
- 体現形 (Manifestation)
- 個別資料 (Item)

第2グループ

個人・家族・団体

第3グループ

概念・物・出来事・場所

23

Manifestation とは

● Manifestation (体現形) ③

● Item (個別資料) ④

● Work (著作) ①

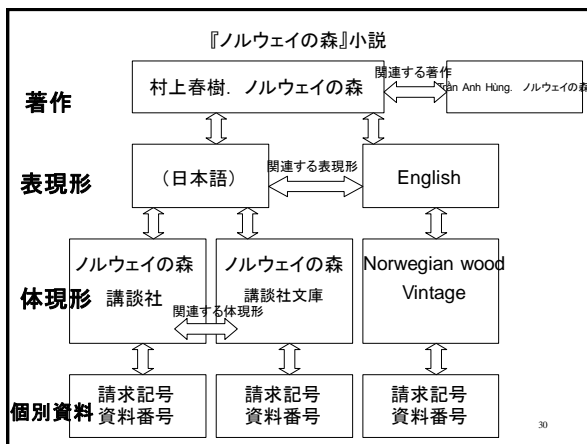
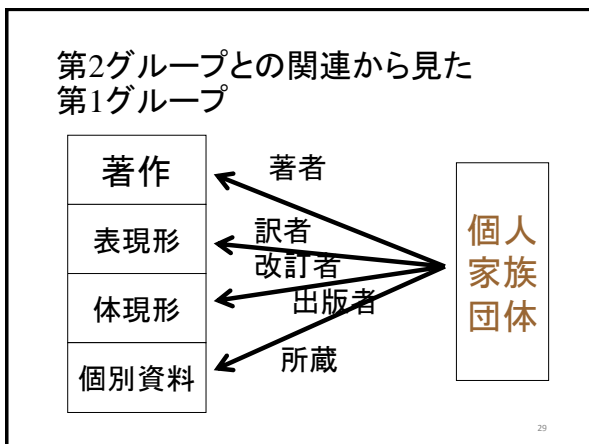
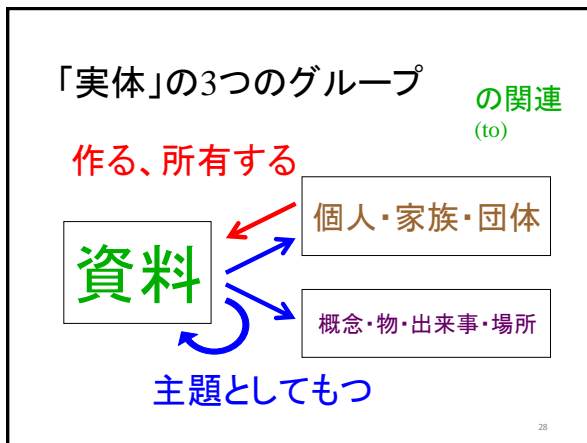
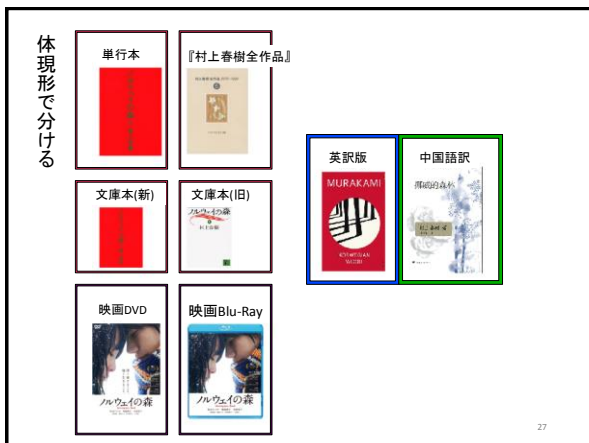
● Expression (表現形) ②

抽象度の高い順に、

物理的存在、目に見える

抽象的、指し示すことができない

24



4. RDA: Resource Description and Access

(ク) RDAと日本の目録

- 『日本目録規則』の行方

<http://www.jla.or.jp/Portals/0/data/iinkai/mokuroku/renkei.pdf>

5. LOD (Linked Open Data)

5. LOD (Linked Open Data)

• インターネットをデータベースに

- Open Data
- Linked Data
- Linked Open Data

- RDF (Resource Description Framework) のトリプル

主語 - 述語 - 目的語

6. RDAに見る これからの図書館像

6. RDAに見るこれからの図書館像

(ア) 国際化

- ① 利用者の国際化
- ② 資源の国際化

(イ) 資源の多様化: 資料の中身と外側

- ① 多様なメディア
- ② 必要な資料の見極め
- ③ 図書館とインターネット

(ウ) ユーザー重視

- ① 情報資源を活用するために
 - 不慣れな人にやさしく
 - 必要な情報を確実に

(エ) 情報を扱うプロフェッショナル

おさらい

本日のメニュー

のおさらい

ここまでの

1. 図書館とは
2. 図書館の目録
3. 図書館とインターネット
4. RDA: Resource Description and Access
5. LOD (Linked Open Data)
6. RDAに見るこれからの図書館像